

Sun Java™ Enterprise Systemと Sun Java System Suites

今、すべてをシンプルに変える



Key feature highlights

Sun Java™ Enterprise Systemは全てをシンプルに変えます。

シンプル: 基盤ソフトウェアの取得 / 実装 / 運用に関する複雑性とコストを削減

計画的: 定期的なリリースを提供することで基盤ソフトウェアの柔軟なライセンス / プランニング / 実装を実現

定額: 基盤ソフトウェア資産や付随したサービスの取得と運用に必要なコストを削減

Sun Java System SuitesはSun Java Enterprise Systemを補完するコンポーネント製品で、Sun Java Enterprise Systemに付加価値を提供します。

ビジネス課題を解決するための現実的なアプローチ

SOAを実現するために必要なインフラストラクチャを提供

以下の各スイートを利用し、Sunのエンタープライズ基盤ビルディング・ブロックへの複数のエントリー・ポイントを提供します。

- Sun Java Application Platform Suite
- Sun Java Identity Management Suite
- Sun Java Communications Suite
- Sun Java Availability Suite
- Sun Java Web Infrastructure Suite

Sun Java Enterprise Systemは基盤ソフトウェアの取得 / 開発 / 運用の全てのプロセスをシンプルに変え、定期的なリリースと優れた費用対効果を実現することで、エンタープライズ基盤ソフトウェアに革命をもたらしました。さらにSun Java System Suitesの登場で、そのプロセスは更にシンプルになります。

よりシンプルにユーザがSun Java Enterprise Systemを利用でき、ビジネス課題を解決できるよう開発されたのがSun Java System Suitesです。ユーザはこのスイートを利用することで、それぞれの最もクリティカルなビジネス・ニーズに応じた特定のSun Java Enterprise Systemコンポーネントを購入できるようになります。

Sun Java Enterprise Systemは、金融サービス / 官公庁 / 通信事業 / 製造業 / 医療業界のビジネス・ニーズに応える、最も優れたJava Web / Javaアプリケーション基盤を提供します。ビジネスの持続性とセキュリティを向上させ、基盤ソフトウェアのコストと複雑性を削減できる最適なソリューションを提供し、企業のIT部門に計り知れない価値を提供します。企業はSun Java Enterprise Systemを利用することでソフトウェアのライセンス費用や運用コストを大幅に節約でき、基盤ソフトウェア資産の選択 / 購入 / 利用を劇的に簡素化することが可能になります。ユーザの特定の課題に応えることが可能な、異なるソリューションを柔軟に選択できるようしたことで、Sun Java System Suitesはユーザへより多くの価値を提供します。ビジネス・ニーズが変更した場合も、それに応えるSun Java System Suitesを追加することで、ユーザはリソースを無駄にすることなく新たなプロジェクトに取り組むことが可能になります。

Sun Java Enterprise Systemはエンタープライズ基盤ソリューションを提供するための、中核となるシステムで構成されています。業界のオープン・スタンダードを礎に開発されたSun Java Enterprise Systemは、エンドユーザ / ISV / OEM / Sler / パートナーの全てにとって優れた選択肢であると言えます。

ユーザは自らのビジネス・ニーズに応じたSun Java System Suitesや、スイートの組み合わせのサブスクリプション・ライセンスを購入することで、Sun Java Enterprise Systemの恩恵を享受することができます。またユーザはSun Java Enterprise Systemの全製品が含まれた完全なSun Java Enterprise

Systemポートフォリオを選択することもでき、基盤ソフトウェア / サポート / 保守 / コンサルティング / トレーニング / 教育サービスの全てを単一の年間ライセンス費用で手にすることも可能です。Sun Java Enterprise Systemモデルを採用することで、ユーザは異なったベンダーの無数のシステムの統合や保守に悩まされることなく自らのビジネス課題を解決することに集中できるようになり、SOA (service oriented architecture) への礎を築くことが可能になります。IT環境に優れた統制を提供しビジネスの敏捷性を加速させることで、求められているサービスを更に迅速に実装できます。

Sun Java Enterprise Systemは、
 包括的なサポート / 保守 / コンサルティング /
 トレーニング / 教育を定期的なサイクルで提供し、
 ユーザが必要としているクリティカルな
 エンタープライズ基盤を実現する全ての要素を備えた、
 単一のソフトウェア・システムです。

Sun Java System Suitesはビジネス課題を柔軟に解決できるよう開発されました

Sun Java Enterprise Systemが備えた利点を、より柔軟にユーザに提供できるよう開発されたのが Sun Java System Suitesです。Sun Java System Suitesはユーザが最も重要視している課題に応え、ビジネスを支えるための基盤を提供します。

- 迅速なサービス提供
 ビジネスを加速させ、より迅速なtime-to-marketを実現
- セキュリティとコンプライアンス
 条例や法制度がどのように変化しても遵守が可能なITプロセスを実現
- 最適化
 オープンで統一化され標準化されたIT基盤を利用し、全てのサービスを統合化 / 合理化 / 集約化が可能

利用目的に応じて選べるスイート構成

特定の機能のみを提供できるよう、Sun Java Enterprise Systemコンポーネントを組み合わせ、更に容易にSun Java Enterprise Systemを導入できるようにしたものがSun Java System Suitesです。ビジネス・ニーズが変化し新たな基盤サービスが必要になった場合でも、ユーザはSun Java System Suitesを組み合わせることで成長するビジネス・ニーズに対応することが可能です。

Sun Java System Suitesは、Sun Java Enterprise Systemの特定のコンポーネントを組み合わせ、それぞれの機能を実現できるようにしました。各スイートは優れた統合性 / 予測性 / 柔軟性を提供することでビジネス・プロセスのより効果的な再利用を実現し、各コンポーネントの境目を無くすることで高いセキュリティと、Sun Java Enterprise Systemが提供してきたフェーズ単位でのアプローチを提供します。

Sun Java System Suitesは以下のスイートとして提供されます。

- Sun Java Application Platform Suite
- Sun Java Identity Management Suite
- Sun Java Communications Suite
- Sun Java Availability Suite
- Sun Java Web Infrastructure Suite

統合されたアプリケーション・プラットフォーム

Sun Java Application Platform Suiteは新たなアプリケーション・サービスをより迅速に提供可能にし、堅牢なポータル・プラットフォームを利用し既存アプリケーションの統合プロセスを簡素化できる、包括的で柔軟性を備えた、セキュアかつ信頼性の高いプラットフォームです。

必要な機能が揃った開発ツールと、業界をリードするSun Java Enterprise Systemのアプリケーション・サービス / Webサービス / ポータル・サービスを組み合わせることで、Sun Java Application Platform SuiteはSOAの礎を築くための堅実な第一ステップを実現します。Java 2 Platform, Enterprise Edition (J2EE™)の仕様に基づいたアーキテクチャが生み出す利点を組み合わせ最大限に活かすことで、優れた拡張性と安全性を備えたSun Java System Web Serverを活用したアプリケーションの再利用を支援します。Sun Java Application Platform Suiteは、最新の仕様をサポートし開発者の動的なコラボレーションを実現する包括的なJava開発ツールを用意することで(各Sun Java System Suitesに含まれます)、競争が激化する現代の企業に欠かすことができない迅速かつ確かなサービスの提供を可能にします。

新たなアプリケーションやサービスの利用率を高く保つために欠かせないのが、セキュアなユニバーサル・アクセスです。

Sun Java Application Platform Suiteへは、企業のファイアウォールの外側からWebブラウザや、数多くのモバイル・デバイスを利用して安全にアクセスすることが可能です。またリモート・ユーザやモバイル・ユーザには職務やアクセス権限に応じ、アプリケーション機能やサービスを提供することも可能です。Sun Java System Portal Serverは、パーソナライズ / 情報の集約と統合 / 検索機能などを搭載した堅牢なポータル・プラットフォームです。

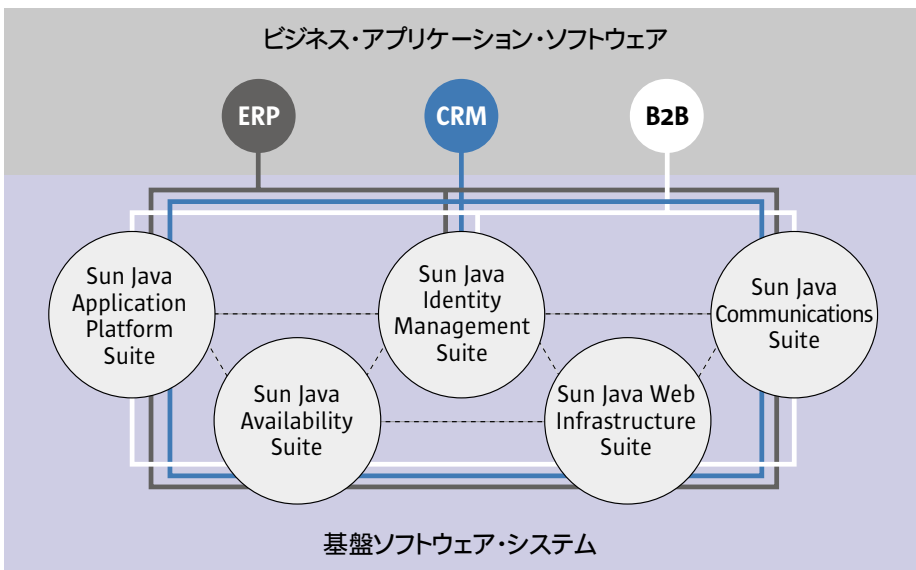


図1 ビジネス・アプリケーション基盤のDNA

包括的なプラットフォームとしてあらゆる組織のIT部門に比類のない価値を提供し、他社の競合製品を凌駕するSun Java Application Platform Suiteは、世界トップクラスの以下の基盤製品で構成されています。

- Sun Java System Application Server Enterprise Edition
- Sun Java System Web Server
- Sun Java System Portal Server
- Sun Java System Portal Server Secure Remote Access
- Sun Java System Portal Server Mobile Access
- Sun Java Studio Enterprise
- Sun Java Studio Creator

包括的なアイデンティティ管理

Sun Java Identity Management Suiteは、分散した大規模なコミュニティ / コンピューティング基盤 / アプリケーション環境のユーザ・アイデンティティをセキュアで合理的かつ容易に管理できるよう開発された、最も包括的で革新性を備えたアイデンティティ管理ソリューションを実現するスイートです。Sun Java Identity Management Suiteは、アイデンティティ情報の人的な作成 / 保守 / 削除を一掃してコストを抑制することでアクセシビリティを向上させつつ、企業に厳格なセキュリティを提供します。法制度へのコンプライアンスを確実なものにするため、Sunが提供するアイデンティティ管理ソリューションでは、アクセス権限の視覚化と一元管理、さらに企業全体を通した一貫性のあるアイデンティティ管理ポリシーの適用を可能にしています。

Sun Java Identity Management Suiteは、企業がアイデンティティ情報の利用 / 共有 / 管理を行うために必要な、以下の機能とサービスを提供します。

- Sun Java System Identity Manager
アイデンティティ・ライフサイクル全体を通し、効率的でセキュアなアイデンティティ・プロファイルとパーミッションの管理を実現可能な、ユーザ・プロビジョニングとメタ・ディレクトリ機能を提供する業界最先端の製品
- Sun Java System Access Manager
Liberty Phase 2とSAML 1.1仕様に準拠し、商用のアクセス管理ソリューションで初めてオープン・スタンダード・ベースのアクセス制御 / シングル・サインオン / フェデレーション・サービスを提供
- Sun Java System Directory Server Enterprise Edition

ビルトインされたフェイルオーバー / 負荷分散 / セキュリティ機能などエンタープライズ・レベルのサービスと、Microsoft Active Directoryとの統合機能を備えた業界初のディレクトリ・サービス・ソリューション。動的に成長する環境のアイデンティティを効率的に管理可能な、高い可用性と拡張性、そして優れた管理性を備えたディレクトリ基盤

セキュアで機能性豊かなコミュニケーション

Sun Java Communications Suiteは、セキュアで信頼性の高い機能性豊かなメッセージング / リアルタイム・コラボレーション / カレンダー / スケジュールなどのコミュニケーション / コラボレーション・サービスを提供します。

企業およびサービス・プロバイダーは、幅広いユーザ層へコミュニケーション / コラボレーション・サービスを拡充し、同時にサービス提供に必要なコストを抑制しつつ、従業員の生産性 / 顧客満足度 / パートナーとのリレーションシップの向上を図ることが可能です。Sun Java Communications Suiteを利用することで必要経費を抑制しつつ、企業を含む新しい顧客を取り込むことができ、既存の顧客に対しては拡充され差別化されたサービスを提供することができます。

優れたパフォーマンスとスケーラビリティが効果的なコミュニケーションを実現し、信頼性と可用性が継続的なサービス提供を可能にします。また、複数のデバイスのサポートや、場所や時間を問わないリモート・アクセスも可能にします。さらに、Sun Java Communications Suiteは数多くのコミュニケーション / コラボレーション機能に加え、ユーザ認証 / メッセージ・セッションの暗号化 / SPAMやウイルスを未然に防ぐコンテンツ・フィルタなど、充実したセキュリティ機能を提供します。アイデンティティ・ベースのアクセス・ポリシー / ユーザ管理 / エンドユーザ・ブライバシー管理により、コミュニケーション・サービスにおけるインテグリティを向上させ、法制度へのコンプライアンスを円滑に進めます。

オープンなインターネット・スタンダード / 詳細な解説が用意されたプログラミング・インタフェース / モジュール構造の採用でビジネス環境の変化に柔軟に対応可能なSun Java Communications Suiteは、Sun Java Enterprise Systemのユーザのコミュニケーション基盤への投資保護を支援します。Sun Java Communications Suiteのコンポーネン

トは、より強化されたコミュニケーションやプレゼンス対応アプリケーションのビルディング・ブロックを提供します。Sun Java Communications Suiteを利用することで、企業やサービス・プロバイダーは自らビジネス・ニーズに応える、セキュアで高い信頼性を備えたコミュニケーション / コラボレーション・サービスの構築が可能です。

Sun Java Communications Suiteには以下の製品が含まれています。

- Sun Java System Messaging Server
- Sun Java System Instant Messaging
- Sun Java System Calendar Server
- Sun Java System Connector for Microsoft Outlook
- Sun Java System Synchronization Tool
- Sun Java Studio Enterprise
- Sun Java Studio Creator

ミッションクリティカルな可用性の実現

Sun Java Availability Suiteは、高水準の可用性を実現するために必要な基盤を低コストで提供します。Sun Java Enterprise Systemのサブスクリプション・モデルと定期リリース・モデルの予測性が、優れた統合性と共に、継続的なサービス提供を行うアプリケーションに必要な高い可用性と、リスクの削減を同時に可能にします。Sun Java Availability Suite上に実装されたHA(高可用)アプリケーションは、Sun Java Enterprise Systemの他のコンポーネントとの連携を考慮して開発と検証が行われた、堅牢なフレームワークを利用できます。このスイートを利用することで、HA環境の容易な管理が実現します。

Sun Java Availability Suiteは以下を統合し提供するソリューションです。

- ミッションクリティカルなアプリケーションのサービスレベル管理
- 業界屈指の、データとアプリケーションのHA環境
- 強力な操作性に優れた管理機能

Sun Java Availability Suiteは、Sun Java Enterprise Systemの持続性 / セキュリティ / 統合性と共に、Sun Clusterが提供する業界屈指のHA環境をユーザに提供します。Sun Java Availability Suiteには以下が含まれます。

- Sun Cluster
- Sun Cluster Agents
- Sun Java Studio Enterprise
- Sun Java Studio Creator

セキュアで信頼性のあるWebサービス

Sun Java Web Infrastructure Suiteは、迅速かつ費用対効果に優れたアプローチでWebサービスを提供できる、シンプルで操作性に優れ、必要な機能が全て統合されたプラットフォームです。

Sun Java Web Infrastructure Suiteで構築されたWebサービスは、企業のITアーキテクチャとリアルタイムなビジネス要件とを同期できるため、市場の動向に応じて柔軟に新たなサービスを動的に組み込むことができ、高い競争力を生み出します。さらに、共通のビジネス機能をサービスとして明確化することでサービスの再利用と一元化を可能にし、生産性の向上と業務の効率化を促進します。業界をリードするSunのセキュリティとパフォーマンスによって実現される恒常的なWebサービスの提供や侵入者からの防御は、開発者やシステム管理者に安心感を与えます。

Sun Java Web Infrastructure Suiteには、迅速かつセキュアにWebサービスを開発 / 実装するために必要な全ての製品とツールが含まれています。

- Sun Java System Application Server Standard Edition
- Sun Java System Web Server
- Sun Java System Web Proxy Server
- Sun Java System Directory Server
- Sun Java System Access Manager
- Sun Java Studio Enterprise
- Sun Java Studio Creator

Sun Java Enterprise System

Sun Java Enterprise Systemは革新的で業界の有り方を変える3つの要素と共に、その最初のエディションが2004年の1月に提供が開始されました。

1. オープンな業界最先端のエンタープライズ基盤ソリューションを1つのエントリに統合した新しいソフトウェア・システム
2. ソフトウェア・システムの設計 / 実装 / 運用に対する、新しい体系的なアプローチ
3. ソフトウェア・システムの保守 / サポート / コンサルティング / トレーニング / 教育サービスを網羅した単一価格と単一ライセンスによる、新しいビジネス・モデル

これらの要素はSun Java Enterprise Systemの中核を成す戦略と設計思想です。

統合されたエンタープライズ基盤サービス

エンタープライズ基盤サービスは、Solaris™ OSやLinux OSなど一般的なオペレーティングシステムとビジネス・アプリケーションの間に位置する機能群を指します。エンタープライズ基盤サービスは、拡張性 / 相互運用性 / 可用性 / セキュアなIT基盤を提供し、ビジネス要件を満たすために開発と実装が行われます。

共通機能の提供と標準化

Sun Java Enterprise SystemとSun Java System Suites(Sun Java Enterprise Systemのサブセットとして提供)は、共用コンポーネント / 共通テクノロジー / 一貫性のあるアーキテクチャのソフトウェア・システム、そして一貫性のあるユーザ環境を提供します。

以下はこのソフトウェア・システムが備える主な特長です。

- データの一貫性とセキュアなユーザ・アイデンティティを提供し、アイデンティティ機能対応のアプリケーションの容易な追加を可能にする統一化された基盤
- 卓越したユーザ環境とヘルプデスクに対するコストを劇的に削減可能な、全てのサービスに対するシングル・サインオン

- サービスの実装と保守の簡素化 / 効率化を実現する、共通インストレーション
- システム・コンポーネントの高可用実装を一貫してサポート
- Sun / IBM / BEAのアプリケーション・サーバと連携可能なアイデンティティ管理やポータル・サポートなど、既存環境との優れた親和性と高い相互運用性。標準ベースのポートレットに対するプラグ&プレイのサポート。Microsoft OutlookとEvolutionのメッセージングおよびカレンダー・クライアントをサポートし、コストを抑制しつつ業務効率を最大化
- 最先端のセキュリティ / 管理性 / パフォーマンスを提供するSolaris 10のサポート
- 高性能なAMD Opteron™プロセッサ・ベースのシステムへ幅広く対応
- J2EE 1.4に対応し、優れた統合性を実現
- Java 2 Platform, Standard Edition(J2SE™)5.0プラットフォームをサポートし、Javaのより優れたスケーラビリティとパフォーマンスを実現

一貫性のあるユーザ環境

ユーザ・インタフェースの統一

Sun Java Enterprise Systemはシステム全体で統一されたユーザ環境を実現し、ユーザに違和感を与えない操作環境を提供しています。ビジネス / 顧客 / システム管理者の全てのユーザ・インタフェースは標準化されたコア・セットに基づき、シームレスなユーザ環境を提供します。

統一されたユーザ環境には、以下が含まれます。

- ソフトウェア・システムの全てのコンポーネント製品に対する基本的なドキュメント・セット
- グラフィカル・ユーザ・インタフェース / ヘルプ・コンテンツ / 8つの言語に翻訳された主要なドキュメント
- ソフトウェア・システム全体を通してサポートされたアクセシビリティ要件
- コマンドライン・インタフェース / ヘルプ・ディスプレイ / グラフィカル・ユーザ・インタフェースの、全てのユーザ・インタフェースで適用されているユーザビリティ・スタイルシートとガイドライン

リファレンス・アーキテクチャ

Sun Java Enterprise Systemはユーザの一般的な利用パターンと実装例、さらに実際の実装をシミュ

レートした環境に基づき検証が行われています。ソフトウェア・システムの検証には実稼動が可能な実際の実装パターンを利用しました。

Sun Java Enterprise Systemのセットアップと最適な実装のための情報が提供されています。

- チューニングとサイジングの情報
- 実例に基づく実装ガイド
- ユーザのニーズに応じた推奨アーキテクチャ情報
- 実装サイズを見極めるためのパフォーマンス・ベンチマーク
- リファレンス・アーキテクチャ

サポートとコンサルティング・サービスを統合

ユーザのSun Java Enterprise System環境の設計 / 実装 / 運用を、Sunのコンサルティング / プロアクティブなサポート / 教育サービスが支援します。Sun Java Enterprise Systemの機能をユーザが最大限に利用できるよう、Sunのサービス・ソリューションが設計 / 実装 / 運用に関するサービスを包括的に提供します。Sunのサービス・ソリューションは企業がSun Java Enterprise Systemへ円滑に移行し統合を実現するための、テクニカル・サポート / ソフトウェアの保守 / 導入サービス / カスタム・

コンサルティング / 包括的な教育サービスを提供します。

企業は導入規模に応じたサービスを、Sun Java Enterprise Systemの一部として受けることが可能です。提供されるサービス・レベルは、従業員数に応じたSun Java Enterprise Systemのライセンス数で定められています。

Sunのソフトウェア・サポート・サービス

Sun Java Enterprise Systemには、最少ライセンスでも運用時のテクニカル・サポートとアップデートとアップグレードへのアクセスによるソフトウェアの保守サービスが付帯しています。これらのサービスはSun Software Standard Support Serviceの一環として提供されます。

さらに費用を追加することで、24時間365日のオンラインと電話によるテクニカル・サポートと、緊急時の電話応対を受け付けるSun Software Premium Support Serviceへのアップグレードも可能です。

Sunのトレーニング・クレジット

Sunは、スタッフの皆様がスキルを伸ばして認定を取得し、Sun Java Enterprise Systemの利用 /

実装 / 管理を適切に行い、複雑性の削減と最適なIT環境を実現するための包括的な教育サービスを提供しています。ユーザのほとんどがSun Java Enterprise Systemのサブスクリプションと同時に、10 ~ 50のトレーニング・クレジットを得ることができます。1年間有効なこのトレーニング・クレジットを利用することで、ユーザは豊富な教育サービスの中から目的に応じたトレーニングを受けることが可能です。

2日間アーキテクチャ・ワークショップ

ユーザのビジネス課題に的確に応えることができるようカスタマイズされた包括的なソリューションを見極め、そのソリューションを現実のものとするために、Sunのサービス・ソリューションでは2日間のアーキテクチャ・ワークショップを開催しています。このワークショップは、各部門の代表者 / アーキテクト / エンタープライズ基盤グループなどの企業内の要職者や、管理職者を対象としています。このワークショップでは、ビジネス要件 / 環境アセスメント / 実装へ向けたソリューションを取り扱い、次のステップの概要を示したビジョン・ドキュメントを作成します。

5日間カスタム・インストール・サービス

企業はSun Java Enterprise Systemを速やかに実装し運用するために、Sunのサービス・ソリューションを利用することも可能です。実績のあるインストール手法が、システムの信頼性 / 可用性 / 保守性の基礎となる一貫性と高い品質を持ったSun Java Enterprise Systemインストールを実現します。

カスタム・コンサルティング

Sunのサービス・ソリューションが提供するカスタム・コンサルティングを利用することで、企業の新たなソリューション開発と実装を加速させることが可能です。Sun Java Enterprise Systemのサブスクリプション・レベル3とレベル4の企業は、それぞれの要件に応える、Sunもしくは認定パートナーによる100 ~ 2,400時間のカスタム・コンサルティング・サービスを受けることが可能です。

<p>従業員100人 ~ 999人 ベーシック・サービス •ソフトウェア・アップデート・リリース •ソフトウェア・テクニカル・サポート</p>	<p>従業員1,000人 ~ 4,999人 ベーシック・サービスに加えて •10トレーニング・クレジット •2日間アーキテクチャ・ワークショップ •5日間インストール・サービス</p>
<p>従業員5,000人 ~ 19,999人 ベーシック・サービスに加えて •20トレーニング・クレジット •2日間アーキテクチャ・ワークショップ •5日間インストール・サービス •100 ~ 400時間のカスタム・コンサルティング・サービス*</p>	<p>従業員20,000人以上 ベーシック・サービスに加えて: •50トレーニング・クレジット •2日間アーキテクチャ・ワークショップ •5日間インストール・サービス •400時間 ~ のカスタム・コンサルティング・サービス*</p>

図2 Sun Java Enterprise Systemとコンサルティング・サービス

* カスタム・コンサルティング・サービスの時間単位は、従業員様100名につき、2時間です(レベル3より)。サービスの内容については、別途お問い合わせください。

Sun Java Enterprise System and Sun Java System Suites



今、すべてをシンプルに変える

Sunは、オープンで互換性のあるお求めやすいソフトウェア・システムを各種取り揃え、IT基盤の効率的な稼働を支援しています。各ソフトウェア製品はUNIX®とJavaテクノロジーをベースにシステムとして統合され、高いセキュリティと可用性、下位互換性を備えています。Sunのソフトウェア・ポートフォリオには、Solaris OSとLinux、ダイナミックなユーティリティ・コンピューティングに最適なN1™ Gridプラットフォーム、そしてSun Java Systemが用意されています。

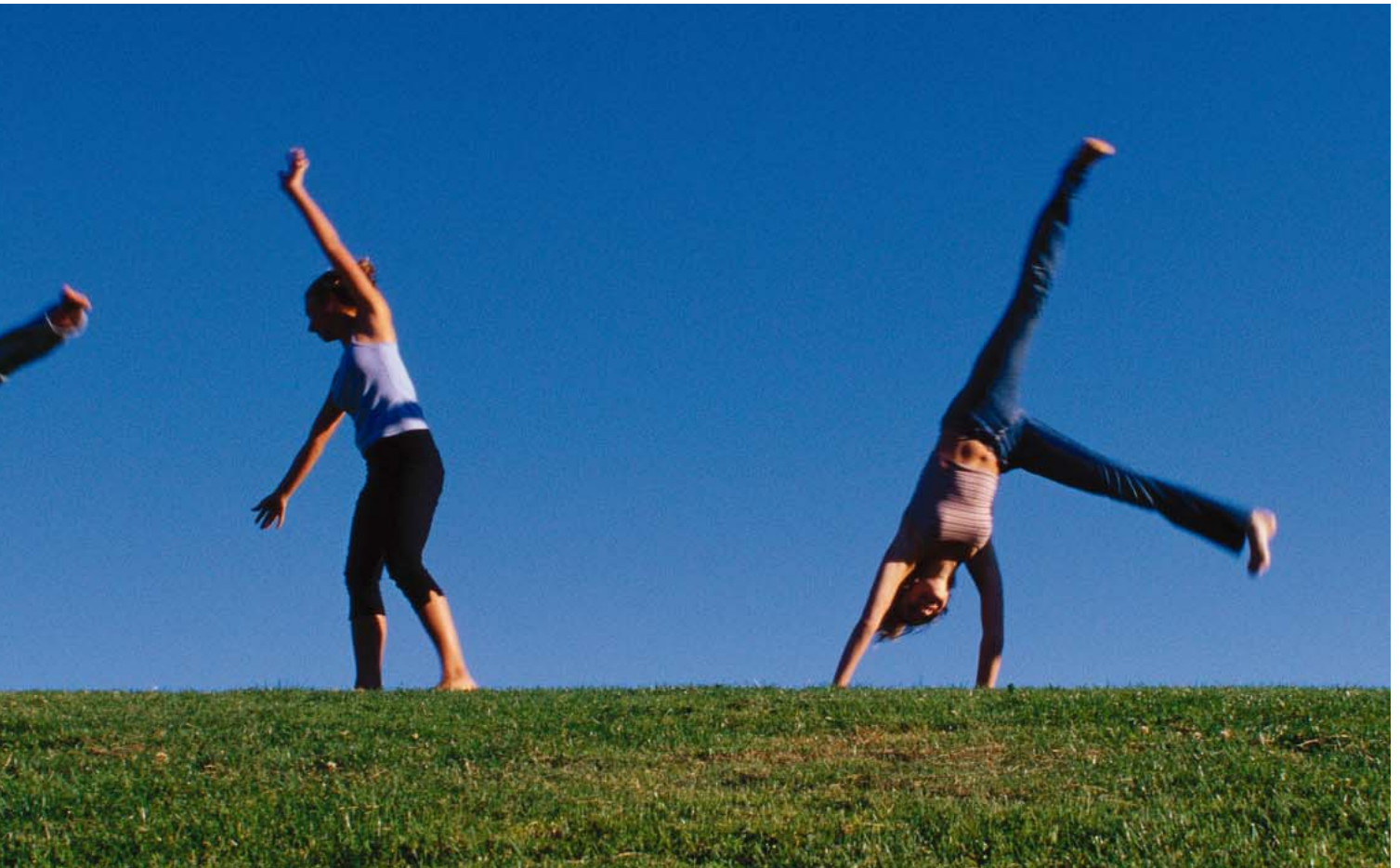
Sun Java Systemは、企業が必要とするソフトウェアの購入 / 開発 / 管理をこれまでになくシンプルにする画期的なアプローチで、豊富な実績と広範なソフトウェア・ポートフォリオを持つユニークな製品戦略です。

製品コンポーネント

Sun Java Enterprise System 2005Q1リリースは、以下のコンポーネントで構成されます。

- Sun Java System Access Manager
- Sun Java System Directory Server Enterprise Edition(New)
- Sun Java System Identity Manager(New)
- Sun Java System Application Server Standard Edition
- Sun Java System Application Server Enterprise Edition
- Sun Java System Message Queue Enterprise Edition
- Sun Java System Web Server
- Sun Java System Web Proxy Server(New)
- Sun Java System Messaging Server
- Sun Java System Calendar Server
- Sun Java System Instant Messaging
- Sun Java System Portal Server





- Sun Java System Portal Server Secure Remote Access
- Sun Java System Portal Server Mobile Access
- Sun Cluster
- N1 Grid Service Provisioning System(New)
- Sun Java Studio Enterprise(New)
- Sun Java Studio Creator(New)

プラットフォーム要件

OSおよびプラットフォーム

- Solaris 10 OS 3/05 on SPARC®
- Solaris 10 OS 3/05 on x86
- Solaris 9 OS on SPARC
- Solaris 9 OS on x86
- Solaris 8 OS on SPARC
- Red Hat Enterprise Linux AS 2.1および3*1
- 2005年内にHP-UXおよびMicrosoft Windowsへの対応が予定されています

留意点:必要 / 推奨されるパッチの適用など、OSに関する詳細な要件は製品ドキュメンテーションに記載されています。

*1.Sun ClusterソフトウェアはLinuxをサポートしていません。

システム要件

- メモリとディスク容量:要件は導入時に選択されたコンポーネントによって変化します。各コンポーネントに対する最少 / 推奨要件の詳細は、それぞれのコンポーネントのリリースノートを参照してください。

サポート言語

Sun Java Enterprise SystemとSun Java System Suitesは以下の言語に対応しています。

- 英語 / フランス語 / ドイツ語 / 韓国語 / 日本語 / スペイン語 / 簡体中国語 / 繁体中国語

Sun Java Enterprise Systemとそのコンポーネント製品は国際化規格に対応しています。例外に関しては、docs.sun.comにあるコンポーネントの製品リリース・ノートに記載されています。

詳細情報

Sun Java Enterprise Systemの詳細な情報は、Webサイト

jp.sun.com/javaenterprisesystem/を参照してください。

教育機関向けの製品に関しては、jp.sun.com/solutions/education/jes/をご覧ください。

Sunのダウンロード・サイト

sun.com/software/javaenterprisesystem/get.htmlから、Sun Java Enterprise Systemの90日間評価版をダウンロードすることが可能です。

jp.sun.com/javasystem/

サン・マイクロシステムズ株式会社

本 社	〒158-8633	東京都世田谷区用賀4-10-1	SBSタワー	電話(03)5717 5000(代)
山王オフィス	〒100-6160	東京都千代田区永田町2-11-1	山王パークタワー12F	電話(03)4232 2400(代)
中 部 支 社	〒460-0002	名古屋市中区丸の内2 14 4	エグゼ丸の内507	電話(052)203 1233(代)
大 阪 支 社	〒541-0052	大阪市中央区安土町1-8-15	野村不動産大阪ビル5F	電話(06)6265 5700(代)
九 州 支 社	〒814-0001	福岡市早良区百道浜2-1-22	福岡SRPセンタービル3F 308	電話(092)834 0100(代)
つくば営業所	〒305-0032	茨城県つくば市竹園1-6-1	つくば三井ビルディング11F	電話(0298)51 2210(代)
豊田営業所	〒471-0833	愛知県豊田市山之手5-73-1	山之手ビル7F	電話(0565)25 5700(代)
ホームページ	http://jp.sun.com/			



© 2005 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. Sun, Sun Microsystems, サンのロゴマーク, The Network Is The Computer, Solaris, Java, Java, Java Coffee Cupのロゴマーク, Solaris, J2EE, J2SE, N1は、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。すべてのSPARC商標は、米国SPARC International, Inc.のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC商標がついた製品は、米国Sun Microsystems, Inc.が開発したアーキテクチャに基づくものです。UNIXは、X/Open Company Ltd.が独占的にライセンスしている米国およびその他の国における登録商標です。AMD, AMD Opteronは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。本文中に記載の各社の社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。資料の内容は、お断りなしに変更することもありますのでご了承ください。